

本書の見方

- 各章は胸部疾患の種類別に構成されています
- 左ページに押さえておきたい疾患画像と鑑別すべき疾患画像を掲載しています
- 右ページに疾患の概要や画像検査の選び方、画像の読影、鑑別診断のポイントなどを解説しています

左ページ：疾患画像

右ページ：詳細な解説

[illegible]

- 1 各疾患について忘れず身につけておきたい必須事項です。
 - 2 各疾患で把握しておくべき典型的所見を厳選した症例の画像で示しました。
 - 3 鑑別すべき疾患画像を同じページに呈示しています。ポイントがすぐにつかめます。
 - 4 疾患概念や病理所見、臨床所見などを簡潔に解説しました。
 - 5 画像検査の選択法を解説。さらに重要度を3段階（★～★★★★）で表示しています。
 - 6 画像所見で知っておくべきポイントを撮像法ごとに明示しました。
 - 7 鑑別診断の重要ポイントを解説しました。左ページ「鑑別すべき疾患」欄とあわせて読めば、鑑別ポイントがしっかりつかめます。